

中原小 学校だより（中原小校長室）

杉の秀

学校教育目標
ふるさとを愛し、夢に向かって自ら学び、
心ゆたかでたくましく伸びる「中原っ子」の育成

きよら人権デーで1年生が発表しました

12月3日（日）、きよら人権デーがきよらホールで開催されました。1年生が中原小学校代表として発表してくれました。ぎんなん祭からしばらく経っていたので、再度練習して本番に臨みました。「みんな誰かに助けられ、みんな誰かをかを助ける」というテーマで、身近な人たちや、家族の人たちの仕事などを紹介しながら、日々支えていただいている方々への感謝を伝えることができていました。1年生全員が、ハキハキと元気に発表する姿に、会場全体がとても温かい雰囲気になりました。発表後は、会場の皆さんから大きな拍手をいただきました。



保護者の皆様には、当日の送迎等お世話になりました。ありがとうございました。

持久走大会応援ありがとうございました

12月8日に、持久走大会を実施しました。当日は天気もよく、絶好の持久走日和となりました。子どもたちは、11月に入り体育の授業で実際のコースを走って練習をしてきました。当日は保護者の皆さんの応援を糧にして、自分の力を出しきって最後まで走っていました。長距離走は、身体を鍛えること、さらには心を鍛えることにも繋がるものです。この頑張りは子どもたちをまた一つ大きく成長させたことでしょう。

当日は、お忙しい中に保護者や地域の皆さんに応援いただき感謝申し上げます。



楽しかったPTAレクリエーション

12月8日は、持久走大会の後に、午後からPTAレクリエーション（「校内かくれんぼ」「ドッジボール」）が行われました。PTA役員さんが、6年生から何をしたいのか希望を聞きそれをもとに計画、準備を進めてこられました。「校内かくれんぼ」では、親や先生が鬼になって、隠れている子どもを探すというものでしたが、子どもたちはドキドキしながら隠れる場所を必死にさがしたりして大いに楽しんでいました。保護者の皆さんもサングラスやお面などをして、鬼になりきり子どもたちを探してくれました。ドッジボールでは、子どもたちとお家の方々が真剣勝負をされている姿がとても印象的でした。

何事にも真剣に取り組む大人の姿から子どもたちは多くのことを学んだのではないかと思います。思い出に残る、とても良い時間となりました。



小国支援学校との交流会がありました

小国支援学校との交流会は、20数年にわたる伝統ある行事です。今年は6月に花の交流会で小国支援学校の小学部の子どもたちが来校してくれました。プランターにみんなで協力しながら花を植えました。その後、その花は、10月末まできれいに咲きほこり中原小学校の玄関前を飾ってくれていました。

そして、今回は12月14日に小国支援学校に中原小学校全員で訪問し交流会が行われました。



まずは、小国支援学校の子どもたちの生活や学習の様子がわかる映像での紹介があり、その後、体育館でポッチャゲームをして交流を深めていきました。活動後には、両校の児童から「楽しく活動ができてよかった」「ポッチャがおもしろかった」などの感想が出ていて有意義な会となりました。

あいさつアップに取り組んでいます

前期の学校評価アンケートにおいて、地域での子どもたちのあいさつがもう少しだとの評価をいただきました。日頃学校では、とても上手にあいさつができる子どもたちですので、地域でのあいさつもさらに良くなるようになってほしいと考えています。

後期のスタート時に取組を始めた成果が出てきたようで、朝登校指導をしていると、子どもたちが元気に地域の方々にあいさつする姿が多くみられるようになっていきます。子どもたちの、地域でのあいさつの意識が向上してきているように感じます。学校では、素直な子どもたちの頑張りを「認め、ほめ、励まし」しているところです。

子どもたちには、「日頃お世話になっている方々への感謝の気持ちを伝えるあいさつ」「地域の朝を明るくするあいさつ」「自分たちが元気になるあいさつ」を続けて取り組んでいこうと話しています。

保護者、地域の皆様からも継続した声かけをお願いできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

今年もお世話になりました

本年中の学校だよりは、この21号までとなりました。保護者の皆様や地域の皆様のおかげで、子どもたちが、すこやかに過ごし成長することができました。深く感謝申し上げます。

寒い日が続いておりますが、どうかご自愛のうえお過ごしください。それでは、よいお年をお迎えください。



今月の一枚フォト



11月2日に緑の少年団で植えた花が元気に育っています。

今年は、「パンジー」「ビオラ」「ノースポール」を植えました。